

平成29年5月31日

連合市民クラブ

代表 野崎 伸也 様

連合市民クラブ管外視察復命書

日 時 : H29.5.17 (水) ~ H29.5.19 (金)

場 所 : 高知県森林組合連合会
大洲市
愛媛県

参加者 : 野崎 伸也
大倉 裕一
島田 一巳



連合市民クラブ会派視察 議員所見

- ◆受講日：平成29年5月17日（水）
- ◆研修先：高知県森林組合連合会
- ◆研修内容：CLTを活用した建築事例と今後の展望について

高知県森林組合連合会館の建設経緯

旧会館は昭和43年建造・RC構造で耐震構造で無かった●県庁前に在ったが、駐車スペースも狭く来館者が不便●海拔約3mで津波等も考慮して、移転建築を決定●建設にあたって、CLTが強い構造材、工期短縮、環境貢献、森林資源の活用等からCLT部材使用を決定●設計管理は、6組の設計士グループによるプロポーザル方式により県内設計士グループに委託●設計時、CLT部材が建築基準法で認められておらず、国交省の認可を受けるべく、国・県・大学の先生・CLT協会・銘建工業等に指導を受け使用した●施行は地元工務店が担当、現場施工には銘建工業の技術者指導をお願いした

建設費概要

税抜 単位：千円

区分	摘要	工事価格	補助金	自己負担金	備考
		A	D	A-D	
設計管理	基本設計委託費	1,000	12,900	17,900	
	実施設計委託費	258,000			
	管理業務委託費	4,000			
	小計	30,800	12,900	17,900	
本体工事	会館建設工事費	380,800	137,089	243,711	
	小計	380,800	137,089	243,711	1,209.73 m ²
計		411,600	149,989	261,611	@1,123 千円/坪

日本には伐期を迎えた森林は多数存在しており、本来であれば林業従事者にとっては活況を迎えるべき状況だが、木材需要の減退、価格低迷など生業として生計を営むには非常に厳しく、後継者育成もままならない状況。その様な中、新たな木材需要の活路としてCLT建築がようやく日本でも認識されはじめ、国による各種法整備も進められている。このCLT建築が広く一般的に活用されるには更なる法整備と併せ、建材単価の抑制が必須であり、CLT建材製造の拡大が求められる。一般住宅向けへの普及には官公庁は勿論、企業や各種団体が率先してCLT建築を導入して行くことが求められる。

八代市においても市域681km²の7割は山間地域であることから、伐期を迎えた木材の活用拡大により、林業従事者や建設業関係者への経済効果波及を目的として、市有施設への産材使用を推奨している。熊本地震で被災し使用不能となった本庁舎建設については、CLT建築が導入できないかと思う。今回の研修ではCLT建材による実際の建物見学と併せ、建設にあたって苦労された点、課題等もご教授頂き大変参考になった。今回の研修を糧に目標とするCLT工法による新庁舎建設を強く提案して行きたい。

連合市民クラブ会派視察 議員所見

◆受講日：平成29年5月18日（木）

◆研修先：愛媛県大洲市

◆研修内容：①センター方式による地産地消の学校給食について

大洲市における地産地消

市域の約7割が山間部で高齢化、担い手不足が顕著で農業経営意欲の減退に繋がっている⇒全国的な「食」に関する事件、事故を受け「食」の安全安心、地産地消への関心・要望の高まり⇒消費者ニーズに応える生産力はあるが適正な価格で販売する拠点が無くJAに依存⇒買い手の思惑で価格決定され生産者の満足度も十分に満たせていない⇒生産者と消費者が当事者意識を持って地産地消に取り組める環境づくりが必要⇒国の直接採択補助事業（地産地消モデルタウン事業）の導入⇒大洲市地産地消推進協議会の設置⇒地産地消拠点施設（農林水産物直売所）をJAと市で共同整備

学校給食における地産地消

平成17年の合併時、給食センター方式・自校方式・牛乳のみなどバラバラの状況●給食センター老朽化に伴いPFI手法を活用し建替え（平成24年9月供用開始）最大4,300食提供可能、現在は3,700食提供●大型地産地消拠点施設の既存の出荷者協議会内に学校給食部会を設置し供給体制を整備●平成25年3月末重量ベースで生鮮野菜・果物の供給 地産地消率62.1%

質疑抜粋

Q食材の値段変動への対応方法は？

A栄養士から納入所へ品物の変更指示しメニューを工夫。どうしても提供できない場合は県内他市から調達。

Q熊本は県で学校給食会があり、八代市独自で地産地消が出来ない。大洲市ではどうか？

A県の栄養士が食材の納入を担当、米は県、野菜は大洲市。大洲市に任意の学校給食会がある。合併前から各町村独自で給食費会計を持っていた。県も地産地消を推奨しており取り組みに協力的。

Qアレルギー対策は？

A学校からアレルギー名簿を預かり、保護者と具体的な品目の話をしている。新調理センターには対応する調理場も整備している。

Q新しく整備した調理場はオール電化と聞いたが、問題点などないか？

A問題は無い。火が出ないため調理場の温度が上がらず湿度も調整可能で良い。配管等も無くスッキリ。

「センター方式による地産地消の学校給食について」は、愛媛県との食育や地産地消の連携、何よりも合併による市域拡大によって海から山までの豊富な農林水産物の恵み、第一次産業が育てた街としての土壌があったことを学んだ。また、JAとの大きな協力関係、PFI方式による給食センターの建設から運営など、事業の成功の鍵があったものと思う。成功への最大のポイントは首長からの地産地消率目標の明確な指示（現在は8割を指示）と感じた。

八代市も一次産業が依然として大きなウエイトを占め、豊富な農林水産物の恵みもありながら大洲市のような取り組みが出来ていないことを情けなく感じた。今回の研修を糧として、大洲市のような取り組みを進められるよう、問題点の整理を行いながら、早期実現に向け執行部へ更なる提言を行っていく。

連合市民クラブ会派視察 議員所見

- ◆受講 日：平成29年5月18日（木）
- ◆研修 先：愛媛県大洲市
- ◆研修内容：②大洲城を活かした観光振興策について

大洲市主要観光施設の入り込み客数

単位：人

	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8
臥龍山荘	23,434	29,771	23,575	23,847	30,298	37,616
うかい	8,724	7,308	8,526	5,485	5,693	6,067
大洲城	26,864	27,904	26,865	26,309	38,666	36,524
まちの駅あさもや	210,340	208,677	176,446	151,070	152,132	187,133

大洲城天守閣復元の概要

旧大洲市制施行50周年記念事業で建設実行委員会を設立●戦後復元された木造天守閣としては最高の高さ（19.1m）で木造四層四階建ては国内初●工期は平成13年6月～平成16年7月●本体工事費は13億円（うち木材費4億5千万円）●寄付金5億2,800万円●起債 地域文化財・歴史的遺産活用地域おこし事業（旧地総債）充当率75%●平成29年3月末入城者数46万6,235人

管理状況

指定管理者制度導入（H27年度～32年度までの5年間）指定管理者 史談会の大洲歴分会（任意団体）
●自主事業 大洲城絵葉書コンテスト・大洲藩鉄砲隊公開演習・輪ゴム火縄銃体験・武将なりきりパク・伊予灘ものがたり歓迎はたふり

質疑抜粋

Q大洲市の観光振興について今後の課題は？

Aこれまで中長期の計画が無く場当たり的に取り組んでいた。ターゲットの明確化、求められている物、提供している物がマッチしているか等マーケティングを実施し戦略計画を策定する。市の観光振興を担う2社があるが委託費が多い割に中心的役割を市が担っている。市担当者は人事異動もあるので継続した取り組みが出来ていない。解決策としておおず版DMOへの再編・設立を検討している。

「大洲城を活かした観光振興策について」は、現地視察も行って頂いた。職員による本丸からの行われた旗振りの歓迎は、素直に嬉しく、おもてなしとはこのような事だと感じた。天主内では丁寧な説明を頂き、市民、企業、市外から多くの寄付金によって大洲城再建が成就したこと、忠実な建築様式にも目を見張るものがあった。八代市も城下町であり、城跡は残っているが、詳細な図面や写真等、再建に向けて必要な資料が発見されていないことから天守の再建が難しい状況。しかし、大洲城が大洲市の観光振興の大きな役割を果たしていることを鑑みれば、八代市のシンボル、市民の心の拠り所として八代城の天守再建を目指して行きたいと改めて感じた。八代市執行部に対し、これまで以上の熱意を持って再建を働きかけると共に、市民運動へ繋がるような取り組みを進めたい。

連合市民クラブ会派視察 議員所見

- ◆受講日：平成29年5月19日（金）
- ◆研修先：愛媛県庁
- ◆研修内容：えひめ防災インストラクター養成講座について

えひめ防災インストラクター制度の概要

目的：防災についての経験、技能、知識を有し、地位の防災活動に関して指導や助言ができる者を、インストラクターとして認定し、その経験を自主防災組織の防砂活動の指導者に活かすことにより地域の防災力向上を図る。

認定条件：インストラクター養成講座を受講した者。受講者には市町防災担当課を通じて認定証を交付。

インストラクター養成講習対象者：特定非営利活動法人日本防災士機構が認定した防災士資格を有する者のうち、市町が推薦した者。

インストラクター活動内容：自主防災組織が行う防災訓練・防災講習会・防災活動の指導

認定：市町を経由しインストラクター登録申請書を県に提出、認定証は市町を経由して申請者に交付。

派遣手続き：自主防災組織が市町に派遣要請、市町がインストラクターと調整して派遣の可否を自主防災組織に通知。

認定者数：平成29年3月末 392名

質疑抜粋

Qインストラクター養成講座の受講資格に防災士とあるが、その養成は市町か？補助等はあるか？

A県で力を入れて行っている。テキスト代・受験料・登録料など通常6万円程掛るが、県と市町が負担している。現在9,356名の資格者がいる。これは東京都に次ぐ人数。

Q防災士資格取得者の役割は？

A自主防災組織の中心的役割を担ってもらう存在。県内2,000の自主防災組織あるが1組織に2名の防災士の配置を目標にしている。

Q女性インストラクターはいるか？また、自主防災組織率は？

A情勢防災士が全体の2割程度と少ない。まずは25%以上を目標に取り組んでいる。組織率は93・4%で全国11位。

「えひめ防災インストラクター養成講座について」は、南海トラフ地震が必ず来るとの思いから、備えはもとより、自助・共助・公助の精神から自主防災の重要性をいち早く認識された取り組みだと感じた。八代市は熊本地震を経験したが、熊本県そしてわが市も防災に対する認識の甘さがあったと痛感している。八代市において、まずは防災士の養成から進めて行くべき課題だと感じた。警察や消防、市役所の役割、地域の役割、避難所運営等々、防災について足りない部分を認識させられた研修となった。今回の研修を糧に、住民を守る為、事業の推進を提言して行く。

会派視察復命書

大倉裕一

○視察項目：CLTを活用した建築事例と今後の展望について

視察先：高知県森林組合連合会

今回の視察の目的としては、地元産材の普及促進と新庁舎建設における地元産材の有効活用の視点からである。

自分自身、CLT建築材を使用しての建築物を初めて、目のあたりにすることができた。

視察を受け入れていただいた、高知県森林組合の事務所がCLT建築物であるが、建築の計画時点においては、建築に関わる公示物がほとんどなく、実証実験を行いながら、建築許可を得て行くことになり、ご苦労があったようだ。

一般の建築物と比較すると、CLT建築物は、1.5倍の材木を必要とすること。価格面でも、平米あたり15万円程度となり、割高となること。

CLT材を製作する会社が全国でも限られていること。

材木の確保など、利点や課題が明確になった。

課題は多いものの、木で覆われた建物は木の香りや温もりを感じる建築物であり、上記の課題はあるものの教育施設や庁舎、議会棟等へ導入し普及を図ることで、工事単価等クリアするものもあると感じた。視察の目的としては充実した視察となった。

他方、林業活性化議員連盟で視察に行った宮崎県小林市の木造建築が現実的であると感じた。

○視察項目：センター方式による地産地消の学校給食について

視察先：愛媛県大洲市

八代市の学校給食については、熊本県のレベルで組織化され、スケールを活かした食材の安定供給化がはかられており、地元、八代産の食材を八代の児童生徒たちに食べさせたいと考えてきたが、組織の体制からも食材の安定供給の面からも非常に厳しい状況にある。

大洲市は、学校給食の地産地消に取り組まれており、興味深い視察であった。いの一番に学校給食の組織についてお尋ねしたところ、学校給食会は市が運営しているということがわかり、地産地消の取り組みがスムーズに導入できたことに理解ができた。

また、地元で取れた食材ということで、食育の視点からも効果があり、地元の生産者の生産意識が高まり、所得への効果も見込まれる、羨ましい取り組みに感動するものがあった。

原則、地元産を使用するということで、食材が不足する時期には、別の野菜で補ったり、メニュー変更、県内産と状況に応じた取り組み状況であった。
コンパクトな組織のフットワークの軽快さを感じ、八代市の取り組みにつなげていきたいと思う。

○視察項目：大洲城を活かした観光振興策について

視察先：愛媛県大洲市

お城を復城し、そのお城を核としたまちづくりを視察した。

お城復城には、建築図がなかなか残っていないことが通常らしいが、大洲市においては、地元の大工さんの家宝として、たまたま残っていたらしい。

また、復城に必要な財源確保は寄付を募ったということで、東京の心ある方が1億円の寄付をされたそうである。このことは、寄付をためらっておられる方、そして、復城の取り組みを進めていく組織にとっても、勇気付けられたものと思う。

復城後は、お城を活かした様々なイベントが行われ、市の活性化につながる取り組みに頭が下がる思いとなった。

○視察項目：えひめ防災インストラクター養成講座について

視察先：愛媛県庁

今回の視察の目的としては、熊本地震時において避難所の運営がうまくいかなかったことや、日頃の防災のまちづくりをどのように意識付けし、認識を高めておられるのか、県レベルであったが感心があったからである。

愛媛県は南海トラフが関係しているため、地震が必ず来ると県民に意識付けしている。更に市町では防災士の育成に力を注いでいること。

その防災士の中から、県の事業である防災アドバイザーを受講し、各市町の防災リーダーとして、訓練等の指導者として活動されており、県と市町とのしっかり連携した活動がとても参考になった。

また、行政は地域防災計画を策定することになるが、それぞれの校区で防災計画を策定し、行政に認定してもらえば、校区防災計画が具体的なものとなる。というアドバイスもいただくことができた。

熊本地震を経験して、地域防災計画の見直しが進んでいない。

今後の活動で、今回の視察で得たものを活かしていきたいと思う。

充実した視察であった。

会派視察所見

平成29年5月17日（水） 連合市民クラブ 島田一已

研修先：高知県森林組合連合会

研修内容：CLTを活用した建築事例と今後の展望について

所感

木造建築の新技术であるCLTの普及と林業界におけるCLT工法の導入は、地域産業の発展、雇用の創出を目指している。木材利用を積極的に推進することで、国産材の消費拡大が期待できる。CLTは、板を重ねて接着するので、あまり太くない木や節の多いものなど一般的に建材として不向きな木材でも活用することができます。

八代市も森林が多く、無駄なく使う取り組みを参考にしたい。

会派視察所見

平成29年5月18日（木） 連合市民クラブ 島田一巳

研修先：愛媛県大洲市

研修内容：①センター方式による地産地消の学校給食について

所感

市長からの提案を受け教育委員会がＪＡ愛媛たいき等関係者を交え、食材調達会議を開催することを提案されている。大洲産の農産物に対する関心、理解が高まり、給食センターの需要量に対応できる供給量を確保できた、愛たい菜の既存の出荷者協議会に学校給食部会を設置し、高齢者、小規模農家のやりがいと所得の向上につながっている。今後、参考にしたい。

研修内容：②大洲城を活かした観光振興策について

所感

大洲城は、天守内の木の美しさ、木組みに秘められた匠の技とその美しさに感銘をうけた。歴史情緒を肌で感じながら観光を楽しむ「まち歩き」、また、観光案内人の説明、施設内の管理も十分に行き届いていました。本市も数多くの観光資源を活用し、観光客のニーズに対応することの、大切さを感じた。今後、参考にさせて頂きたい。

会派視察所見

平成29年5月19日（金） 連合市民クラブ 島田一巳

研修先：愛媛県庁

研修内容：えひめ防災インストラクター養成講座について

所感

防災士の方を対象に、えひめ防災インストラクターを養成するための講座を開催している。防災に関する経験や技能、知識を有している方を、地域防災のリーダーとして県が認定し、自身の自主防災組織の育成だけでなく、組織の枠を超えて地域全体の防災力強化のために活躍して頂くものが、えひめ防災インストラクターとのことです。

震災に強いまちづくりを進め、日頃から防災・減災について関心を持ち、地域ごとの特性に応じたきめ細かな防災・減災対策を行うことの、大切さが参考になりました。

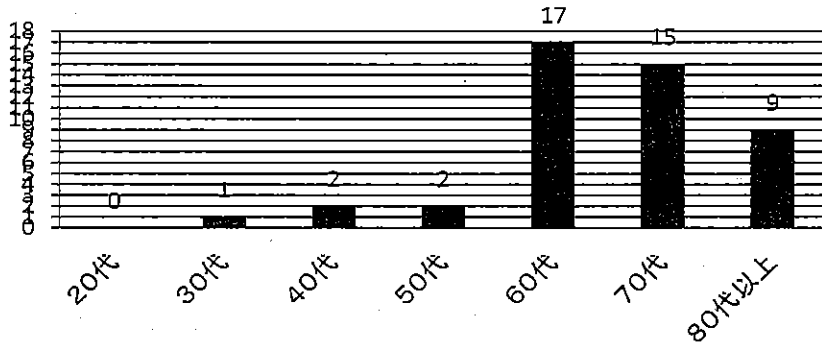
議会報告会アンケート集計結果

2017.4.11太田郷・4.12ハーモニー・4.14宮地

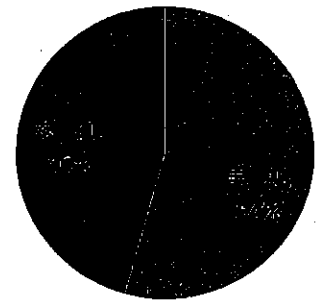
参加者 47 名

回答者 47 名

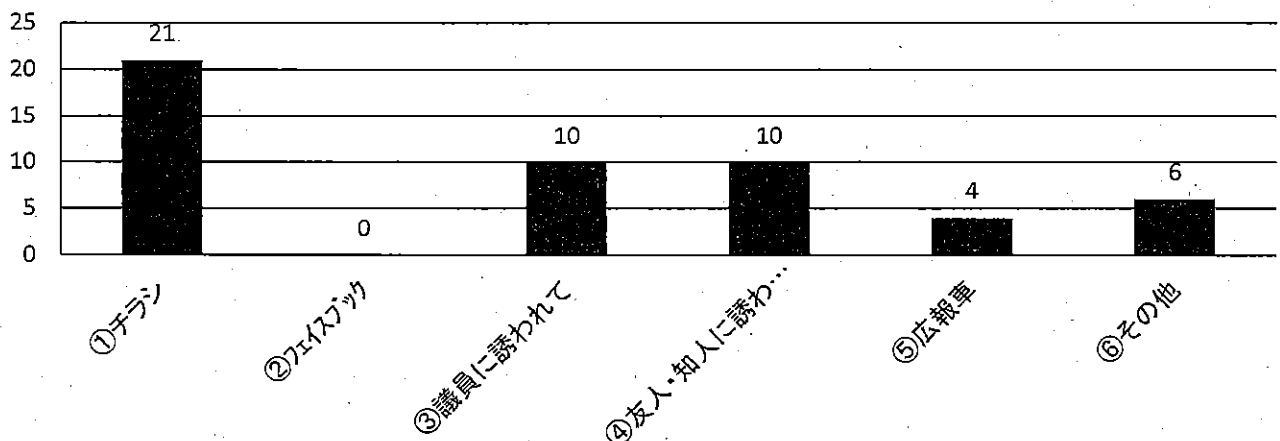
Q1. あなたの年代は？



Q2. 性別は？



Q3. 参加の動機は？(複数回答有)



⑥その他の記入内容

サークル、幸村通信、母に誘われて

Q4. 感想やご意見をお聞かせください(語尾の…は解読不能。後ページの原本で確認して下さい)

- ・市民参加の政治が本当に機能するよう、よく説明がなされていると思いました。詳しい資料も良かったです。
- ・良かったです。市立病院の問題ですが市長は何を考慮されているのかわかりませんので
- ・初めて参加させていただきました。市役所職員の義理兄妹から有志の会の先生方の市政への取り組みは素晴らしいので『一度、報告会に参加してみたら』と言われ今回、参加しました。先生方の熱意ある報告を聴いて感動しました。今後も是非参加します。ありがとうございました。
- ・盛り沢山の内容で時間が足りないと思いました。議会報告も早口で審議内容をより詳しく伝えたいと思われているのが良くわかります。ご多忙な議員さん方、頑張ってください。いつもありがとうございます。
- ・市政の現状を聞かせていただき今後の市のあり方を自分なりに考えたいと思い参加しました。見えにくい市(行政)をわかりやすくご説明頂いたと思います。
- ・今日の報告会とは合致しませんが、お尋ねします。お堀の遊覧や人力車？発送が貧弱。次回の報告会で予算含め実施に至った経緯など説明願いたい。必ずお願いいたします。
- ・議場には中々いけないのでここで話を聞かせてもらい、市民として考えるべき大切なことを知りました。

話も分かりやすかったです。

- ・初めて参加。内容が濃くついていき難かったが何かのきっかけにしたい。市立病院がたとえ赤字であろうと市民サービスの観点から再開すべきと思う。
- ・市立病院の現状を知りたくて参加しました。
- ・有意義である。
- ・市立病院の再開は是非実現したいと思いました。頑張ってください。
- ・会場からの意見や質問に議員が直接答えられるのが面白いと思った。
- ・本日はお忙しい中我が校区で議会報告会を開催して頂き有難うございました。新幹線の騒音、振動問題と市立病院の再開にご尽力いただきますようお願いいたします。
- ・参加して良かった。お話を聞いて市立病院の必要性を大いに感じました。議員の皆様頑張ってください。ありがとうございました。
- ・初めて参加し、議会の内容等が解りました。これからも聞きたいと思います。
- ・初めて参加。市立病院の話を知りたくて来ました。
- ・大変ありがとうございました。活動の一部を紹介していただき議員の皆さんとの距離が近くなりました。
- ・市立病院が今後どうなるのか聞きたかった。外来だけでなく入院施設の再開を実現してほしいと思います。
- ・市議会の内容、議題に関する説明を知りたかった。
- ・市立病院継続の説明を知りたかった。署名運動は地元及び町協でなくて良いか？
- ・インターネットで議会報告は聞きましたが、生の声で聞かせてもらい大変勉強になりました。特に私立病院の存続の件や食肉センター跡地問題は宮地で生活している者にとっては直接関係のある問題です。地域住民の納得いくような方向にもっていただきたいと思います。
- ・会の内容をわかりやすく説明して頂きました。
- ・参加して良かった。市の課題をわかりやすく説明があり、何より地域の課題(市立病院)も取り上げられ今後の方針も提起され、親しみのもてる報告会になったと思う。今後、具現化に向けて努力して頂きたい。
- ・市立病院の事が気になり参加。医療介護福祉の連携で絶対に必要な公立病院です。
- ・市の現状がおぼろげにでもわかりました。財政が厳しいのがよくわかりました。市立病院は市民の為に必要なことです。私たち高齢者には深刻な問題です。どうか良い方向に行くようお願いします。宮地校区民として、バス路線を真剣に考えて頂きたい。労災病院に行くにも駅では労災病院行を見送ることになってます。
- ・参加して議会のあり方が良く聞き取れた。市立病院が早期に再開されるようお願いします。市長や他の議員は公立病院の役割をどれだけ理解されているのでしょうか？弱者のための病院なのです。
- ・市立病院の存在価値および経営の方向性、……場所……あり方をぜひ様々考えて頂きたい。
- ・各項目をもっと詳しく説明して下さい。時間が短い。
- ・大変わかりやすい説明でした。市長の決断が遅い。

Q5. 議会報告会で取上げてほしいテーマは？(意見も含む)

- ・今後も多くの人に参加できるように頑張ってください。
- ・その後の市立病院問題の経過を知りたいです。皆さんが日頃から市民の為に頑張っておられる様子がよくわかりませんが、現市長に対抗できる候補者を早く擁立され良識ある市長で八代市政が執行されることを願います。
- ・八代の観光、DMOの予算含めて現状と将来性について。新庁舎の予算について毎回取上げてほしい。134億は想定100億の倍、112億これでも高すぎる、人口や税収に対しともな金額？
- ・市庁舎建設について。
- ・公共交通バス。水俣のコミュニティバスのような物を導入しないのか？フッ化物洗口は子どもの身体に悪いのでは？
- ・現状でも満足だが、少子高齢化が進む中、市の借金が市民にどのような負担を科して行くのかご教示願いたいと思う。
- ・議会の内容を聞き、市民には難しい内容もあったが一生懸命取り組んでおられるのを聞き安心しております。この先も頑張ってください。お疲れ様でした。
- ・報告会を初めて聞いたが大変良くなった。これからも参加したいと思う。
- ・市立病院の存続について、宮地校区全世帯にアンケートを配布する等計画してはどうか？
- ・様々なテーマで皆さんに興味を持って貰える内容を。
- ・市全般の報告は勿論だが、各地域に関係する報告があると身近に感じられる。関心が上がるのでは？
- ・中心的話題も複数議員が視点を变えての報告も。
- ・八代市の今後のあり方、どのように素晴らしい街にするか、財源をどのように増し、住民サービスを向上させるかを考えて意見を出してほしい。今までのやり方、反対だけではおかしい。

意見交換会での質問事項

議会報告会アンケート集計

開催日：平成27年7月10日（月）①13時30分～②19時～

会 場：やつしろハーモニーホール

アンケート回収：①13枚②32枚

集計

1、年代 10代1人 20代2人 30代0人 40代5人 50代6人
60代16人 70代14人 80代1人

2、性別 男25人 女20人

3、①議員に誘われて5人

②フェイスブックを見て0人

③議員に誘われて28人

④友人知人から誘われて5人

⑤広報車の放送を聴いて2人

⑥その他・父に誘われて・自分自身興味があつて

・八代女性市民の会

・グリーンコープ

・手話通訳付きと聞いたので個人的な勉強のため

・都議会選挙の結果に本市での議会の様子に関心を持った

・前は広報車を聞いて参加したが今回は耳にしなかった

・組織会合で案内があった

・手話通訳を見たくて出席した

4、本日、参加された感想やご意見をお聞かせ下さい

・市の現状を知るためにもこの様な報告会に参加することが効果的であると感じた。

今回参加してみて、改めて市の現状を知ることができたし、また、自分も政治にもっと関わっていかなければならないという意欲もかきたてられた。若者がもっとこのような場に触れられるようになっていければと思う。

・議会、委員会の様子を映像など通して、実際に議論している場面を字幕つきで用いるなどすると、それぞれ傍聴したことのない市民でも議会中の活動を把握できるのではないのでしょうか。

・初めて参加しましたが、若い人が少なく驚きました。今後、若い人が増えるよう私からも友人や知人に声をかけます。

・4年間、35会場48回延べ718人はあまりにも少なすぎます。もっと周知方法を考えてください。自分なりに周知します。

・八代市の現状を詳しく聞けました。

・幸村さんにはぜひ八代市民のために頑張っていただきたい。

- ・八代市立病院については、もっと必要性を訴えかけて存続させてもらいたい。
- ・市民と話す機会を持つ姿勢は大切だと思います。意見交換も直に行うことで、議会のレベルアップにつながると思う。
- ・パワーポイントを使ってとてもわかりやすく報告いただき、わかりやすく聞くことができました。
- ・市民の目線から八代市をより住みやすい町に議員さんたち頑張ってください。
- ・4年間本当にお疲れさまでした。他にも何人かいらっしゃったのではないかなと思いました。議員さんお顔と名前が一致する頃にはまた選挙です。どうぞ頑張ってください。10年後の八代はどう変わっているのでしょうか。夢、希望、目標、課題もたくさんありますから、八代のために頑張る気持ちをどうぞ大切にしてください。
- ・久しぶりに参加させていただきました。以前に比べて会の振興、資料の見やすさ、わかりやすい説明などとても改善されていると感じました。今後もぜひ続けて頂きたいと思います。
- ・市立病院の件、情報が周知されていない、議論されていないのは残念に思った。地震で運営が出来なくなったのは仕方がない風潮があるように思う。
- ・議会のことが良くわかった。
- ・議会報告ありがたくいつも聞いていました。ありがとうございました。お疲れ様です。
- ・4年間、ご苦労様でした。色々とり組まれ感謝します。
- ・皆さま方の取り組みにいつも感謝しております。市民に分かりやすく議会について報告していただく活動は今後も続けて頂きたいと思います。市民に選択肢を示してもらって嬉しく思います。ありがとうございました。クルーズ客船に対する報告は大変興味深く聞かせて頂きました。
- ・とても充実した報告会でした。ありがとうございました。
- ・こうした開かれた議会〔市民参加〕がいいです。
- ・なかなか得ることのできない市政の情報をこの報告会で得ることができ、ありがたく思っています。また、意見要望を議会に反映していただきありがとうございます。でも、これが議員のあるべき姿、あたり前のことだと思います。今後も続けて下さい。
- ・今日は初めての参加でした。もっと来ればよかったと反省しています。
- ・八代市の永続的发展のために真摯な態度でこれからも精進してください。
- ・皆さん4年間よく勉強されていると思った。
- ・意見交換で出されたようにこの会に参加しておられる議員さんたちの見識を高めるものであったと思う。その皆さんの力により、市の行政の力も高めたものと思う。ぜひ、戻ってきて、さらにこの会に参加される議員が増えるのを期待しています。
- ・よくわかりました。ご苦労様でした。

- ・ 今期最後の議会報告会ということで、議員の皆さまにも特別の思いのある様子が感じられました。回を重ねる毎に充実した報告会が選挙後どのようになるのか気がかりです。新しい議会になってもぜひ必ず当選されて、ますます充実する様に続けて欲しいと願っています。
- ・ 良好。
- ・ 来期もぜひ続けてほしい。
- ・ 市より詳しい事が今ひとつ少ない、もう少し数を多くして欲しい。
- ・ 機会あるごとに参加させていただきました。当初は議会構成が保守与党多数での議会運営で市民目線での市政が難しかったように感じていた。しかし、後半になると構成が変化したことにより、行政方針が変わってきたように感じた。この8月に市長市議選が執行されるが更に民主化へ向けた市政へと進むことを期待しています。
- ・ 皆よく勉強している。議員としての使命感がある。
- ・ 市議会ではどのような議題が発議され、どんな話し合いで、どのように決議されているか、今まで良くわからなかったが、このように議会報告会を開催していただきとても良くわかりました。説明もわかりやすくまた、議員の方にも回を重ねる毎に上手に説明されています。有難うございました。
- ・ テーマが決められていて話しがわかりやすかった。
- ・ 合同報告会がずっと続けられるようにしてください。
- ・ 質問に真摯に答えていただきありがとうございます。
- ・ 市政発展の為に全議員団結して頑張ってくださいと思います。
- ・ 若い人（高校生を含む）が参加できるように工夫を！（コンサート風、劇化）若い人に問題提起をしてもらう。若い人とのディスカッション（討論など）
- ・ 分かりやすくお話ししていただき全体が見えてきました。
- ・ このような機会を継続していただきたい。新聞では簡単すぎて理解できません。
- ・ 市民のために一生懸命取り組んでおられることよくわかりました。出来るなら議員さん全員の方の顔を拝見したかったです。
- ・ 大変有意義な会でした。私たちが市の現状をいかに理解していなかったかを反省しています。

5、これから議会報告会で取り上げて欲しいテーマ

- ・ ヒアリ、インバウンドの方へのマナーアップ。
- ・ 市長になられても報告会続けてください。
- ・ ひとり親家庭、経済状況について。
- ・ 老人が増えている現状について。
- ・ 若者の定住できる行政、まちづくりについて。
- ・ 学童保育の待機児童について。
- ・ 継続した報告会の取り組みは、議員のみなさまの努力の積み重ねを感じます。準備等大変かと思いますが、是非続けていっていただきたいです。教育関係のテ

マが興味あります。

- ・いろいろなことを考えておられる方が八代にはたくさんおられるということをこの場所にきていつも知ることができました。ありがとうございました。
- ・18 歳から選挙権となりましたが、子どもはまだまだ市政に関心が薄いように思います。市内の小中高高専大学生との交流のような取り組み、何かできないものかと思っています。
- ・焼却炉の現在。
- ・クルーズ客船の現状及び今後の展望。
- ・会派合同議会報告会を今後も続けて欲しい。
- ・対決姿勢を薄め協調する議会にどうすればいいか考える必要があるのでは。
- ・その後の市立病院（入院病棟再開）の結果について。
- ・定例議会での質問と答弁など全て議会傍聴に行かれない人が多いので、開かれた議会としてこの報告会はとてもいぎが有り何でも報告してください。
- ・外国船の対策。どうすれば八代にお客を受け入れられるようになるのか対策をもったいない
- ・市立病院について充分討論して欲しい。
- ・「共生社会をめざして」特に外国人との共生をどうする？八代市の一員としてみる。
- ・元気券発行して欲しい。本当に必要な人に買えるように、まとめ買いはストップさせて頂きたい。
- ・市民病院、市庁舎、環境センターについて引き続き情報発信をお願い致します。